～誰にでもチャンスが広がる社会をめざして～

美波町人権教育協議会より

6月28日、美波町コミュニティホールにて“前川裕美人権コンサート”が行われました。進行性の弱視「網膜色素変性症」と診断されても夢に向かって前向きに生きる前川さんの体験談の裏には大変なご苦労や辛い思いがあったんだろうなと感じました。私たちは前川さんの「必ず夢は叶う」というメッセージと「誰に対しても温かい社会であって欲しい」という願いを受け止め、自分と同じように他の人も大切にできる社会を築いていきたいですね。

「病気や障害があっても、人から愛されていること、生きている価値があることや必要とされていることを何度も言葉と行動で示してもらえれば、その子は自分自身を大切にする心、周りを思いやる心、そして人とともにどうやって生きていけばよいかというコミュニケーション能力をつけていくことができます。」

（前川さんのお話より）

アメリカ留学中に出会った
グレース　11才

人権コンサート
前川裕美

「障害があってもなくても
自分の可能性を信じて
突き進んで！
夢見る力を信じて！」

午後２時～午後３時30分 日和佐中学校区の児童・生徒が参加しました。

午後７時30分～午後９時
一般の方対象のトーク＆コンサート

終演後、子どもたちは前川さんと握手。前川さんから「頑張ろう！」という勇気をいただきました。

☆関西盲導犬協会からお願い☆

盲導犬ユーザーは、通勤通学，買い物や飲食店の利用，通院など、日常生活の中で盲導犬とともに歩いています。盲導犬は白い杖と同様、目の不自由な人が安全に歩くために必要なパートナーであることをご理解ください。